

第 11 回 <対面> スフィア研修 in 新潟

国内外の人道・開発支援、防災に関わる者が知っておくべき国際基準の一つ「スフィア基準」について、その理念と構成、使用法などを習得する研修です。新潟で 11 回目となる本研修は、最新版の「スフィア・ハンドブック(第 4 版)」をテキストとします。お待ちしております！

内容・プログラム (予定)



全 2 日間 講義、グループディスカッション、ロールプレイなど

1 日目 6/6(土)	・支援の質とアカウンタビリティ(Quality & Accountability (Q&A))とは ・スフィア・ハンドブックの概要 (1) ・人道支援の必須基準 (CHS) の概要、演習
2 日目 6/7(日)	・スフィア・ハンドブックの概要 (2) ・演習 ・アクションプランの作成 等

※受講者には日本語版の冊子を配布します。

【日 時】 2026 年 6 月 6 日(土)10:00-17:00 & 7 日(日)9:00-16:00

【会 場】 新潟大学医学部共同研究棟 1 階 第 5 講義室

(新潟県新潟市中央区旭町通一番町 757 新潟大学旭町キャンパス内)

【参加対象】 医療関係者、行政関係者、救護関係者（消防、警察、海上保安庁、自衛隊など）、国内外で活動する NGO スタッフ、国内で支援活動をする NPO や団体に所属する方、災害時にボランティアスタッフとして活動する意向のある方など、人道・緊急支援に携わっている方、またはその予定がある方

【定 員】 27 名程度 (定員に達し次第募集を締め切ります。)

【参加費】 10,000 円 (テキスト、資料代、郵送費など)

【講 師】 五十嵐 豪 (いがらし ごう) 特定非営利活動法人 CWS Japan

岡野谷 純 (おかのや じゅん) 特定非営利活動法人日本ファーストエイドソサエティ

【修了証】 所定の研修課程を履修した方には修了証を授与します

【申込期間】 2026 年 5 月 25 日(月)正午まで

【申込方法】 以下の URL または QR コードからご登録ください。

<https://e-ve.event-form.jp/event/124203/r8sphere>

【その他】 受講採用者には、開催案内と一緒に事前学習をご案内します。事前学習は研修効果を上げるうえで必須としておりますのでご協力をお願いします。



共催：支援の質とアカウンタビリティ向上ネットワーク(JQAN)

日本ファーストエイドソサエティ(JFAS)

新潟大学 災害・復興科学研究所

【問い合わせ先】

新潟大学医学部災害医療教育センター 小山

TEL 025-227-0827

Mail disaster@med.niigata-u.ac.jp



新潟大学医学部災害医療教育センター研修会



WHO版PFA研修会

「心理的応急処置（PFA：Psychological First Aid）」

新潟大学履修証明プログラム

災害に携わる者の必要最小限の知識・技術として、「心理的応急処置（PFA：Psychological First Aid）」の基本的技術を学ぶ研修会です。座学だけでなく、ロールプレイ、ディスカッションを多く含んだ待望の**対面型研修会**です。

2026年
8月29日（土）
9:30～16:30

会場

新潟大学医学部
共同研究棟1階 第5講義室



新潟市中央区旭町通1-757
(新潟大学旭町キャンパス内)

参加費無料

定員 **20**名
(予定)

心理的応急処置(PFA)とは

災害の現場で被災者を支援する私たちの多くは、心理ケアの専門家ではありませんし、目の前の問題を解決するために、私たち自身も余裕がありません。そのような被災地では、つい被災者の「心の問題」を後回しにしがちです。しかし、傷に絆創膏を貼ってあげるような、応急処置は専門家でなくとも出来るはずで

す。ましてや、私たち支援者自身が、不用意に被災者の心に傷をつけるような事があってはなりません。PFAは世界保健機構(WHO)等の世界中の多くの団体が支持しています。



申込用QRコード
【申込期間】
8/17(月)正午まで



左記QRコードまたは当センターHPからお申し込み下さい。申込が完了すると、受付完了メールが届きます。確実にメールを受信できるよう、アドレスを正しくご入力ください。定員に達した場合は募集を終了します。



お問い合わせ先：
新潟大学医学部災害医療教育センター
担当：小山

☎ 025-227-0827 ✉ disaster@med.niigata-u.ac.jp
<https://www.med.niigata-u.ac.jp/disaster/>



共催 災害・復興科学研究所
Research Institute for Natural Hazards & Disaster Recovery

協力 ストレス・災害時こころの情報支援センター



新潟大学医学部災害医療教育センター研修会

「人道行動における子どもの保護の最低基準」

(Minimum Standards for Child Protection in Humanitarian Action: CPMS)

集合 1 日研修

新潟大学履修証明プログラム

緊急支援の現場で耳にする「子どもの保護」の活動って？
どんなことに気を付けるべき？

「人道行動における子どもの保護の最低基準」(CPMS)は、緊急支援の現場において、子どもたちを暴力や虐待、搾取から適切に守るために2012年に制定された国際基準です。国内外の緊急事態発生時、子どもたちを守り、適切に支援を提供できるよう、あるいはそのような事態に備えられるように、本研修に参加してみませんか。緊急支援や子どもの保護に関する活動経験がない方の参加も歓迎いたします。多くの方のお申し込みをお待ちしております。

研修プログラム概要 (予定)

- 人道行動における子どもの保護 (導入編)
- CPMSの原則、子どもの保護のニーズへの対応
- 子どもの保護支援の戦略策定、質の担保、主流化とは



- 【日 時】 2026年10月24日(土) 9:30~16:30 (受付開始 9:15~)
- 【会 場】 新潟大学医学部共同研究棟1階 第5講義室(旭町キャンパス内)
- 【参加対象】 緊急時の子どもの保護の活動に興味のある方(緊急支援の経験がない方も歓迎します)
- 【定 員】 25人程度(定員に達し次第募集を締め切ります)
- 【修了証】 所定の研修課程を履修した方には修了証を授与します
- 【申込期間】 **2026年10月12日(月) 正午まで**
- 【申込方法】 下記の申込フォーム、QRコード、新潟大学医学部災害医療教育センターのホームページからお申し込みください。

申込フォーム: <https://e-ve.event-form.jp/event/124408/r8cpms>

参加費
無料



【本研修に関する連絡先】

新潟大学医学部災害医療教育センター 担当: 小山
Email: disaster@med.niigata-u.ac.jp

主催: 新潟大学医学部災害医療教育センター

共催: 災害時に子どもを守る最低基準(CPMS)推進ネットワーク、 災害・復興科学研究所

後援(予定): 新潟県、新潟県医師会



第5回 DMORT 養成研修会 IN 新潟

DMORT(ディモート)とは Disaster Mortuary Operational Response Team の略で「災害死亡者家族支援チーム」と訳しています。本研修は、災害直後から死亡者の家族支援を行うことができる人員を養成することを目的としています。

研修内容 プログラム

1. DMORT の概要
2. DMORT が連携する組織について
3. 災害急性期の心理反応と遺族心理の実際
4. 救援者のメンタルヘルス
5. ロールプレイング実習
6. DMORT の活動の実際
7. まとめ・質疑応答



- 開催日時** 2026年 11月 7日(土) 9:00~17:00(予定)
- 開催会場** 新潟医療人育成センター(新潟大学旭町キャンパス内)
〒951-8510 新潟県新潟市中央区旭町通一番町 757 番地
- 受講対象** 医療関係者、行政関係者、救護関係者(消防、警察、海上保安庁、自衛隊 他)等
実際に災害医療に従事する可能性のある方(上記以外の職種で希望の方は、問合せください。)
- 受講人数** 35名(定員に達し次第、募集を締め切ります。以前、研修に参加された方も再受講可能です。)
- 参加費** 一般社団法人日本 DMORT 会員 8,000 円/非会員 10,000 円(資料代・運営費 等)
※会員の方は、受講申込時に会員番号の入力が必要です。
- 修了証** 研修修了者には、一般社団法人日本 DMORT の「修了証」を発行します。
- 申込期間** 2026年 10月26日(月) 正午まで
- 申込方法** 以下の URL、右 QR コード、当センターホームページからお申込みください。
<https://e-ve.event-form.jp/event/124735/r8dmort>
- その他**
- ・一般社団法人日本 DMORT ホームページもご参照ください。<http://dmort.jp/>
 - ・DMORT 養成研修会の内容等、ご不明な点は、以下にお問い合わせください。
一般社団法人日本 DMORT information@dmort.jp
 - ・既に「DMORT 養成研修会」を受講済みの DMORT 会員へは、日本 DMORT から別途タスク参加希望者募集の案内があります。



主催・共催 一般社団法人日本 DMORT・新潟大学医学部災害医療教育センター・新潟大学 災害・復興科学研究所

後援 新潟県・新潟県医師会・新潟県歯科医師会
新潟大学死因究明教育センター

【本件に係る問い合わせ先】
新潟大学医学部災害医療教育センター 小山
Tel 025-227-0827
E-Mail disaster@med.niigata-u.ac.jp

新潟大学医学部災害医療教育センター研修会

オンライン版 PSEAH 研修

(性的搾取・虐待・ハラスメントからの保護)

Protection from **S**exual **E**xploitation and **A**buse and **S**exual **H**arassment

新潟大学履修証明プログラム

PSEAH (Protection from Sexual Exploitation and Abuse and Sexual Harassment)、「性的搾取・虐待およびセクシャルハラスメントからの保護」は、開発・人道支援の現場において、支援を受ける立場にある人々を、支援従事者による性的搾取や虐待から守るための予防・対応の取り組みのことを指します。この研修は、機関間常設委員会(IASC)などで活用されている PSEAH 研修モジュールを基にした、PSEAH の概要を日本語で学ぶためのオンライン研修です。

◆研修の目標◆

国内外の人道・開発支援、防災に関わる者が以下の事項を習得すること

- ・SEAH が発生する背景・要因を学び、問題解決の重要性を理解する
- ・適切な行動と不適切な行動を区別できるようになる
- ・SEAH 事案が発生した際にとるべき行動がわかるようになる



【開催日時】 2026年11月14日(土) 9:00~16:00 (受付開始 8:45~)

【開催方法】 Zoom を利用したオンライン開催 (ミーティング)

【受講対象】 人道・緊急支援に携わっている方、またはその予定がある方

【受講定員】 24人程度 (定員に達し次第募集を締め切ります)

【修了証】 事前学習を含む所定の研修課程を履修した方には修了証を授与します
※詳細は開催要項をご覧ください

【申込期間】 **2026年11月2日(月)正午まで**

【申込方法】 下記の申込フォーム、QRコード、新潟大学医学部災害医療教育センターのホームページからお申し込みください。

申込フォーム : <https://e-ve.event-form.jp/event/124725/r8pseah>

参加費
無料



【本研修に関する連絡先】

新潟大学医学部災害医療教育センター 担当 : 小山

Email : disaster@med.niigata-u.ac.jp

主催 : 新潟大学医学部災害医療教育センター



共催 : PSEAH (性的搾取・虐待・ハラスメントからの保護)ワーキンググループ/新潟大学災害・復興科学研究

協力 : 協力支援の質とアカウントビリティ向上ネットワーク(JQAN)

後援 : (申請中) 新潟県、新潟県医師会

「災害から子どもをまもる2日間」

子どものための心理的応急処置研修会

Psychological First Aid for Children (PFA for Children)

新潟大学履修証明プログラム

災害や緊急時に、子どもと子どもをケアする大人のこころをサポートするための、誰もができる、こころの応急手当てを学ぶ研修会です。待望の**対面研修会**です！

※本セミナーは、WHO版PFA(一日研修・3時間コース・当センターのWEBセミナー「災害時心のケア研修会」等)を事前に受講された方の参加を推奨いたします。

2026年

12月12日(土)
9:30~16:30

会場

参加費無料

新潟医療人育成センター



新潟市中央区旭町通1-757
(新潟大学旭町キャンパス内)

定員 **30**名

子どものための心理的応急処置とは

災害や緊急時などの危機的な出来事に直面した子どもたちは、普段と異なる反応や行動を示すことがあります。
「子どものためのPFA(心理的応急処置)」は、そのような子どもたちのこころを傷つけずに対応するための方法です。
心理や精神保健の専門家でなくても、誰もが使える「準備・見る・聞く・つなぐ」の行動原則を基本とした、子どものこころの応急手当てです。

プログラム(グループワーク含む)

1. 子どものための心理的応急処置とは
2. 危機的状況下で子どもが示す反応や行動
3. 心理的応急処置の行動原則
4. ストレスを抱えた子どもとのコミュニケーションの取り方



申込用QRコード

【申込期間】

11/30(月)正午まで



左記QRコードまたは当センターHPからお申し込み下さい。申込が完了すると、受付完了メールが届きます。確実にメールを受信できるよう、アドレスを正しくご入力ください。定員に達した場合は募集を終了します。



お問い合わせ先

新潟大学医学部災害医療教育センター 担当:小山

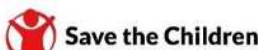
☎025-227-0827 ✉disaster@med.niigata-u.ac.jp

<https://www.med.niigata-u.ac.jp/disaster/>

共催



協力



新潟大学医学部災害医療教育センター研修会

「災害から子どもをまもる2日間」

子どもにやさしい空間(CFS)研修会

Child Friendly Spaces : CFS

新潟大学履修証明プログラム

災害時、子どもたちが安全・安心に過ごし、日常を取り戻すことができる場所「子どもにやさしい空間(Child Friendly Spaces 略してCFS)」。内閣府が定める避難所運営ガイドラインでは「キッズスペース」と呼ばれるこのCFSについて、設置や運営について学びます。待望の**対面型研修会**です。

2026年

12月13日(日)
9:30~12:30

会場

参加費無料

新潟医療人育成センター



新潟市中央区旭町通1-757
(新潟大学旭町キャンパス内)

定員**30**名



Save the Children
セーブ・ザ・チルドレン

World Vision

この子を救う。未来を救う。



協力: 災害時の子どもの居場所(CFS)協議会

プログラム(予定)

1. 災害時の子どもの居場所とは
2. CFS設置運営のポイント
 - ・準備編
 - ・実施編
3. 質疑応答・意見交換



申込用QRコード

【申込期間】

11/30(月)正午まで



左記QRコードまたは当センターHPからお申し込み下さい。
申込が完了すると、受付完了メールが届きます。確実に
メールを受信できるよう、アドレスを正しくご入力ください。定
員に達した場合は募集を終了します。



新潟大学医学部
災害医療教育センター



災害医療Palette
新潟大学 産学社会員創発

お問い合わせ先

新潟大学医学部災害医療教育センター 担当: 小山

☎ 025-227-0827 ✉ disaster@med.niigata-u.ac.jp

<https://www.med.niigata-u.ac.jp/disaster/>

共催



災害・復興科学研究所
Research Institute for Natural Hazards & Disaster Recovery